

科目名		外国語 2							年度	2024
英語科目名		Foreign language-2							学期	後期
学科・学年	コンサート・イベント科 1 年次		必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	William Jackson			教員の実務経験		有	実務経験の職種		英会話講師	
【科目の目的】										
教科書「A PLUS ENGLISH」を元に、基本的な英会話を習得する。 外国語 1 を踏まえ、更に英語圏での良く使われている名称や表現を理解し、より生きた英語を学習する。 スマートフォンやSNSなど、必要不可欠な話題を取り上げることによって、英語習得が欠かせないということを認識してもらう。 それにより、自ら英語に触れるチャンスを増やし、英語力を上げることを目的とする。										
【科目の概要】										
日本の音楽業界も10年前に比べ国際化が加速している。本科の学生に於いても国際的アーティストを招いた音楽フェスなどに従事する機会が多くあり、その場において英語に対する関心が深くなることは間違いないと思われる。この講義では基本的な会話を養うべく簡単な英語を用いた対話型の授業を展開し、英語を学ぶ難しさを払しょくし、自学でも英語を学ぶ機会を自発的に得ようとする気持ちを誘発できるよう、英語の楽しさを伝えていく。常に担当する講師以外の外国人を講義に招き、初対面の外国人相手にしても英語を用いて話すことができるよう、英語での会話を身に付けていく。										
【到達目標】										
A 具体的な特徴を表現する言葉を理解し、それを正確に使いこなす。 B 買い物時の慣用句を理解することで、英語によるコミュニケーションの苦手意識をなくすこと。 C 前置詞の文法上の役割を理解し、正しく使えるようになること。 D 英語による標識や英語表示などの意味を理解し、海外でルールを順守できるようになること。 E HAVE TO とNEED TOのニュアンスをきちんと理解し、使い分けられるようになること。										
【授業の注意点】										
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視しキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。 理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーに気を付けること。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル5 優れている		レベル4 よい		レベル3 ふつう		レベル2 あと少し		レベル1 要努力	
到達目標 A	有名な地名を挙げ、その特徴を説明するのに、適切な表現が出来る ネイティブの様に発音できる。			有名な地名を挙げ、その特徴を説明するのに、適切な表現が出来る			地名や特徴を説明する表現に興味がない			
到達目標 B	買い物の時の慣用句を理解し、ネイティブの様に発音できる。			買い物の時の慣用句を理解している。			慣用句を覚えようとしていない			
到達目標 C	前置詞を使う表現を正しく理解しており ネイティブの様に発音できる。			前置詞を使う表現を正しく理解している。			前置詞を正しく理解していない			
到達目標 D	良く見られる標識や表示を正しく理解しており、 ネイティブの様に発音できる			良く見られる標識や表示を正しく理解している			標識や表示の意味が分からない			
到達目標 E	HAVE TO とNEED TOの違いを理解し ネイティブの様に使い分けことができる。			HAVE TO とNEED TOの違いを理解している			HAVE TO とNEED TOの違いを理解していない			
【教科書】										
教科書「A PLUS ENGLISH」										
【参考資料】										
可能な限りタイムリーな楽曲や話題をとりあげ、使われている英語を解説することで”より生きた英語”を学ぶ										
【成績の評価方法・評価基準】										
試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する								
小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する								
成果発表	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する								
平常点	20%	瀬極的な授業参加度、授業態度によって評価する								
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		外国語 2				年度	2024
英語表記		Foreign language-2				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	WHAT THEME PARKS DO YOU LIKE?	好きなテーマパークについての表現を学ぶ	1	好きなテーマパーク	好きなテーマパークを挙げられる	1	
			2	好きな理由	アトラクションの特長を挙げられる		
			3	パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
2	DO YOU LIKE SHOPPING?	買い物にまつわる話題で様々な質問する方法を学ぶ	1	服の種類	服にまつわる表現を挙げられる	1	
			2	良く使うセリフ	買い物時の様々な慣用句		
			3	パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
3	LET'S USE SOME NEW WORDS!	新しい単語やフレーズで五感を表現する方法を学ぶ	1	返事や気分	自分の返事や気分などを伝える表現を知る	1	
			2	五感の表現	五感にまつわる様々な表現をやる		
			3	パートナーに質問	ペアワークでコミュニケーション		
4	HOW MUCH SOCIAL MEDIA DO YOU USE?	ソーシャルメディア、SNSにまつわる表現方法を学ぶ	1	使っているSNS	使っているソーシャルメディアを挙げる	1	
			2	各SNSについて	SNSによく出てくる表現を挙げる		
			3	パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
5	WHAT CAN WE DO BY SMARTPHONE	スマホで出来ることを英語で表現	1	アプリ	インストールしてあるアプリを挙げる	1	
			2	動詞を使う	アプリで出来ることを動詞で表現		
			3	パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
6	LET'S USE SOME NEW WORDS!	新しい単語やフレーズでメッセージの表現を学ぶ	1	良く使う返信	SNSで良く使うメッセージ	1	
			2	略語	SNSで良く使う略語		
			3	パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
7	WHAT SPORTS DO YOU LIKE?	スポーツについて話し表現する方法を学ぶ	1	経験したスポーツ	経験したことがあるスポーツを挙げる	1	
			2	オリンピック	オリンピックにまつわる話題		
			3	パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
8	WORLD HERITAGE SITES	世界遺産にまつわる話題から学ぶ	1	世界遺産	世界遺産の名称を挙げる	1	
			2	前置詞"ON"	"ON"の付くフレーズを使ってみる		
			3	パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
9	LET'S USE SOME NEW WORDS!	新しい単語やフレーズで前置詞の使い方を学ぶ	1	色々な表現	前置詞が使われている様々な返答	1	
			2	音楽を聴く方法	色々な前置詞を理解する		
			3	パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
10	BRITISH AND AMERICAN ENGLISH	英語が話されている国について	1	英語の種類	アメリカ英語とイギリス英語の違い	1	
			2	英語人口	英語人口はどれくらいいるか？		
			3	パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
11	JAPANESE WORDS ARE USED IN ENGLISH	英語で使われている日本語を知る	1	日本語	英語圏で使われている日本語	1	
			2	外来語	英語でない外来語を知る		
			3	パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
12	LET'S USE SOME NEW WORDS!	新しい単語やフレーズを使って自分の調子を伝える	1	依頼、お願い	頼みごとをするなどの表現を	1	
			2	具合が悪い時	具合が悪いことを伝えられるようになる		
			3	パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
13	WHAT COUNTRIES HAVE YOU BEEN TO?	海外の国について話題にしてみる	1	行ったことある国	行ったことがある国を挙げる	1	
			2	観光について	その国の観光事情を知る		
			3	パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
14	WHERE ARE THESE FAMOUS CITIES?	世界地理の話題から英語を学ぶ	1	有名な都市	有名な都市の国を話題にする	1	
			2	観光について	旅行や食について話題にする		
			3	パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		
15	LET'S USE NEW SOME WORDS!	新しい単語やフレーズを使用して標識などの言葉を学ぶ	1	HAVE TO /NEED TO	HAVE TO と NEED TO を使い分ける	1	
			2	標識や表示	標識や表示の表現と意味を知る。		
			3	パートナーに質問	ペアワークで相互の質疑応答		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等